

三陸防災復興プロジェクト2019の開幕について

県と市町村、経済・観光・交通等の関係機関により組織した三陸防災復興プロジェクト2019実行委員会が実施する「三陸防災復興プロジェクト2019」が、6月1日（土）に開幕します。

このプロジェクトは、6月1日（土）の開幕から8月7日（水）の閉幕までの68日間に、今まさに復興に力強く取り組んでいる地域の姿を発信し、東日本大震災津波の風化を防ぐとともに、東日本大震災津波の教訓を伝え、日本国内はもとより世界の防災力向上に貢献していく防災復興行事として実施するものです。

会期中は、復旧や復興の取組を通して培われてきた人と人、地域と地域のつながりを財産としながら、そのつながりを更に発展させていくことを目指した多彩な事業が実施されます。

また、実行委員会主催事業以外にも、市町村や関係機関等においても関連事業が展開されますので、各報道機関においても、復興の今と三陸の多様な魅力の発信に御協力をお願いします。

1 開催期間

2019年6月1日（土）～8月7日（水） 68日間

2 会場

沿岸部の13市町村*を会場とし、復興の今と三陸の多様な魅力を伝える多彩な事業を展開

*宮古市、大船渡市、久慈市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村、野田村、洋野町

3 主な事業（詳細は、「公式ガイドブック」を御参照ください。）

事業概要	トピックス
オープニングセレモニー	復興に力強く取り組んでいる三陸地域の今と、復興への支援に対する感謝の思いを発信。 日本政府（復興庁）・米国大使館・国連防災機関から、復興や防災に関するスピーチを予定。 復興支援でつながりのある八神純子さんのライブを予定。MCとして俳優・村上弘明さんも出演。 また、沿岸事業者が中心となって、三陸の食のブース出展も併催。
シンポジウム（全4回）	各回でテーマを設定し、東日本大震災津波の記憶と教訓を伝え、日本国内はもとより、世界の防災力向上に貢献するためのシンポジウムを開催。
三陸防災復興展示会 （シンポジウムと併催）	各シンポジウムと一体開催。自衛隊や海上保安庁等との協働・連携により、災害への備えや防災に関する知識を学ぶ体験型防災展示会を実施。
オールいわて・祭りイベント～いわて絆まつり in 宮古～	県内全33市町村の参加により、各郷土芸能団体が一堂に会し演舞を披露。 三陸の食材等を生かしたブース出展によるグルメ祭りも併催。
さんりく音楽祭2019	① サントリーホールディングス㈱及び兵庫県との復興支援のつながりを生かし、世界的音楽家の佐渡裕さんとスーパーキッズオーケストラによる沿岸縦断コンサートを開催 ② 東京都交響楽団による演奏会を開催

事業概要	トピックス
クロージングセレモニー	国内外からの復興支援に対する感謝とともに、復興を続ける三陸の“今”と、未来へ向け持続的な発展を目指す決意を発信。 ストーリーテラーとして俳優・村上弘明さんが出演。 復興支援でつながりのある坂本龍一さんと東北ユースオーケストラ（弦楽四重奏）のコンサートを実施。
LINK SANRIKU 情報ステーション	沿岸13市町村の協力により、三陸鉄道駅舎、道の駅、観光防災関係施設等に情報発信拠点を設置（合計18か所）。
いわてHAMA-MESHIプロジェクト	沿岸13市町村の飲食店・宿泊施設等の参加により、三陸ならではの食を提供。参加店を巡るスタンプラリーの周遊企画も実施。
三陸ステーションガーデンプロジェクト	沿岸地域の団体・若者等（宮古市昭和通りおかみさん会、久慈東高校、宮古小学校）の参加・協働により、三陸鉄道宮古駅及び久慈駅をガーデニングで装飾し、花と緑にあふれるステーションガーデンを創作。
「美味（うんめ）えがすと三陸-Gastronomy SANRIKU-構想」推進プロジェクト	国内外の著名なシェフ等が一堂に会する国際会議を開催し、ガストロノミー（美術・食文化）の視点から三陸の魅力を発信するとともに、三陸美食サロンでシェフが協働してフュージョンディナーを実施。
ホタテモザイクアート「ありがとう貝画」	釜石市内の小中学生で構成する「かまいし絆会議」と連携し、子供達が制作した三陸産ホタテの貝殻モザイクアートを、釜石鵜住居復興スタジアムに設置し、国内外からの復興支援に対する感謝のメッセージを発信。
三陸ジオパークワクワクフェスタ	三陸ジオパークフォーラムの開催のほか、三陸沿岸の各博物館施設等による初の共同企画展「岩手の海とジオの魅力展」を実施。 また、国立科学博物館と県立博物館の連携協力による共同巡回展示や、釣り用品メーカー（株）グローブライドの協力による親子釣りイベントも実施。
三陸ジオパークフォトログイニングフェスティバル	日本フォトログイニング協会の全面協力により、岩手沿岸地域初開催となるフォトログイニング大会を開催。 県内外大学のオリエンテーリング部が運営等に参画。
さんりく文化芸術祭2019	宮城県石巻市で復興支援活動を行っている芸術団体（代表：小林武史さん）が中心となって運営しているReborn-Art-Festivalとの協働連携によりオペラ「四次元の賢治」（脚本：中沢新一さん、音楽：小林武史さん、出演：満島真之介さん他）を開催。
三陸鉄道企画列車	三陸鉄道と連携し、特別企画列車を運行。 ① 「日本料理 賛否両論」の笠原将弘シェフ監修による三陸プレミアムランチ列車の運行。 ② 日本最長の第三セクター鉄道となった三陸鉄道リアス線163kmを夜通し走る「三陸縦断夜行列車」の運行。 ③ 三陸鉄道の列車内外で震災学習をする「“復興の今”学習列車」の運行。
さんりく絆スポーツフェスタ	スポーツの力を通じた三陸沿岸地域における交流拡大を促進。 ① RWC2019™の釜石開催や東京2020オリンピック・パラリンピックとの協働連携イベントの実施。 ② ソフトバンク（株）との協働連携により、同社が復興支援の一環として取り組んでいるスポーツ交流事業「東北絆CUP」を実施。 ③ マラソンのシドニー五輪金メダリストの高橋尚子さんらをお招きして、地元の子供達等とのスポーツ交流イベントを実施。

事業概要	トピックス
三陸応援団 元気お届けキャラバン	社会福祉協議会や災害公営住宅自治会等と連携し、災害公営住宅等で地域のニーズに沿った交流事業を行い、住民の方々に元気や笑顔を届けるとともに、コミュニティ形成に資する活動を実施。
三陸お土産品プロモーション大作戦	三陸の豊かな地域資源を活かした地場産品を本プロジェクト推奨お土産品として物産展等でPR。 会期中、(株)岩手県産の協力を得て、首都圏等で開催される物産展に販売コーナーを設置。日本郵便の支援により首都圏・仙台市の郵便局物産展にも出展。 さらに、イオングループ、イトーヨーカドー、空港ターミナルビル、道の駅、川徳等の協力による販売コーナーも設置。
いわて三陸学びの旅	三陸DMOセンターが磨き上げた観光コンテンツを活かし、復興の今や三陸の豊かな地域資源を学ぶ体験ツアーを実施。
いわて三陸ドライブツアーリズム	参加飲食店の協力を得て、三陸ならではの当地グルメなどが味わえるドライブ周遊企画を実施。

4 その他協働連携事業について

○ 日本郵便株式会社

県内 300 か所の郵便局を本プロジェクトの情報発信拠点とし、ポスターやのぼりの掲出、ガイドブック・チラシ類の配架等により、本プロジェクトの事業情報、地域・観光情報を発信している。

○ 株式会社ポケモン

いわて応援ポケモンに就任した「イシツブテ」などのキャラクターを活用した本プロジェクトの情報ステーションなどを巡るスタンプラリーや、同社と連携した三陸鉄道によるフリー切符の販売など、プロジェクト期間中に沿岸各地の周遊を促す事業を共同で実施する。

○ JR東日本

首都圏、県内の駅構内等において、プロジェクト事業をPRするポスター掲示やチラシ類を配架することによる、本プロジェクトの情報発信や、実行委員会と株式会社ポケモンが共同実施する、県内主要駅等を含めたスタンプラリーに協力する。